

一般質問通告書

No.1

上記の件について、下記のとおり質問したいので、会議規則第62条第2項の規定により通告します。

平成28年8月23日

東村山市議会議長様

議席番号 8番

質問者 小町 明夫

記

番号	質問の項目と要旨
1	魅力と利便性ある東村山駅前にするために
	<p>これまでも様々な視点から多くの質問があった東村山駅周辺連続立体交差化事業。 今回は駅舎と周辺における課題とその解決に向けた取り組みについて以下伺います。</p>
1	駅舎改修工事について以下伺う
①	高架下利用における利用割合は西武鉄道85%、東村山市が15%と理解しているが、床面積を伺う。
②	市が利用できる床面積については1が所で纏めて利用するという事なのか伺う。
③	地下の仮改札の供用が始まり駅舎改修に着手するのは概ね2年後という認識でいいのか伺う。
④	仮改札供用開始と同時に新駅舎建設がスタートするが、その場合に高架下の改札位置と数、東西の連絡通路や市が利用可能な床面積の場所の協議はどのようになっているのか？ 進め方と併せて伺う。
⑤	現状、東村山駅改札と西口ワズタワー、サンパルネはペデストリアンデッキで直結されている。 駅舎改良後は改札が1階でホームが2階に変更になる。ワズタワーには1階にもエントランスはあるが今後、ビル管理組合、出店者と市はどのように協議を進めていくのか伺う。
⑥	JR立川駅には南口に隣接する商業ビルと直結するICカード専用改札口が設置されている。 東村山駅も1階改札を利用しないでワズタワー、サンパルネがつながることは鉄道利用者にとって利便性の向上に資すると考える。費用負担も含めた設置の可能性について伺う。
2	東西の駅前について以下伺う。
①	現状の東口、西口についてはそれぞれどのような課題があると認識しているのか伺う。
②	上記の課題を認識している場合、本事業と同時に解決に向けて取り組んでいく考えはあるのか伺う。
③	駅舎が現状よりスリムになると言われている、現状と改修後の駅舎の幅を伺う。
④	駅舎がスリムになって東西に生まれる新たなオープンスペースの幅と権利関係を伺う。
⑤	先日、西武池袋線の石神井公園駅を視察した。特徴的だったのは改札を出た正面高架下スペースをバス、タクシーの発着場所を兼ねた駅前広場として整備してあったことである。 ワズタワー内にサンパルネとして公共施設を設置している当市として、敢えて高架下スペースの施設を減らしてもオープンスペースや石神井公園駅のようなバス、タクシーの発着場所を整備して市の表玄関である駅前広場の再構築をすることを検討してみてもどうか？見解を伺う。
⑥	西口には再開発時に地下へ駐輪場を整備することで西口周辺の駐輪場対策が大きな成果を上げることが出来た。駅周辺の駐輪場対策について課題は無いのか伺う。
⑦	東村山駅周辺連続立体交差化事業完成に際して駅東西の用途地域や容積率の見直しは行うのか伺う。

議席番号 8番

質問者 小町 明夫

番号	質問の項目と要旨
3	<p>公共施設配置について以下伺う 基本的にサンパルネは駅改札と直結にならなくなる、高架下公共スペースを含めた再配置が必要になるのではないか？見解を伺う。</p>
4	<p>総括して伺う 連続立体交差化事業における市の取り組みと将来像をどう示していくかは市民のみならず訪れる方々も大きな期待を持っていることは間違いない。しかしながら今のところ、立体交差化での交通渋滞解消と事故の減少が叫ばれるだけで、駅周辺についての取り組みは見えてこないのが現状である。当市の中心部である東村山駅周辺をこの機会に再構築することへの市長の考えを伺う。</p>